

葛飾区生物多様性推進協議会勉強会  
森永乳業東京工場池の生きもの調査実績報告

1 調査日時及び場所

平成29年12月2日（土）午前10時から正午  
森永乳業東京工場（奥戸1-29）

2 調査目的

森永乳業東京工場には池があり、過去の調査ではトンボ類が多く確認されている。今回は、池の現状を把握することを目的に調査を実施した。

3 調査方法

① 池の物理的情報の把握

池の周囲を計測するとともに、水の透視度、COD、D0、pH等を把握した。

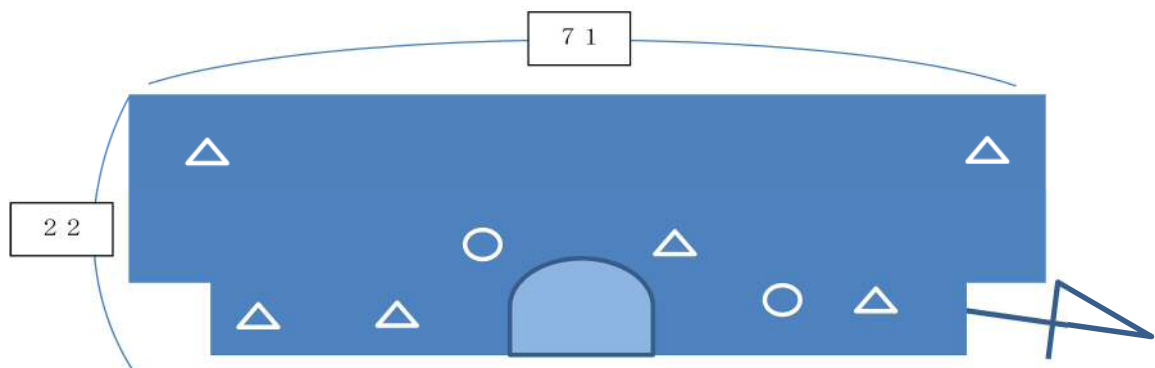
② 生物調査

前日よりカゴ網6基及び、亀カゴ2基設置し、魚類及びアメリカザリガニ、カメ類の捕獲を行った。また、タモ網を用いて、直接捕獲を行った。

4 調査結果

工場池はおよそ1400m<sup>2</sup>あり、区内に存在する池の中では、面積が大きいことが分かった。池内は泥や落ち葉などの自然物が堆積しているが、水の透明度は高かった。捕獲できた魚類はコイとモツゴの2種類と少なかったが、在来種のみであった。この池は工場の敷地内にあるため、外部から人間が生きものを持ち込むことが困難であり、そのため外来種が生息していない貴重な空間となっていることがわかった。

① 池の概要及びカゴ網の設置個所



○亀カゴ △カゴ網

## ② 水質等

水質等の調査結果は以下の通りである。

【気温】 7℃ 【水温】 7℃ 【透視度】 33cm 【PH】 7  
【COD】 8 【DO】 7

## ③ 動植物調査結果

本調査において確認された動植物は以下の通りである。

### <動物>

No	区分	目	科	種	数	備考
1	魚類	コイ	コイ	コイ	1	
2		コイ	コイ	モツゴ	++	
3	爬虫類	カメ	ヌマガメ	ミシシippアカミミガメ	1	外来種
4	昆虫類	トンボ	ヤンマ	ギンヤンマ	1	ヤゴ
5		トンボ	トンボ	シオカラトンボ	3	ヤゴ
6		トンボ	イトトンボ	イトトンボ類	2	ヤゴ
7		カメムシ	マツモムシ	マツモムシ	1	
8	甲殻類	エビ	アメリカザリガニ	アメリカザリガニ	5	外来種

注) ++は 100 個体以上

※植物は別紙のとおり

## 7 調査風景



## 平成29年12月2日 森永乳業草本木本調査内容

樹木	羊歯植物	双子葉植物	双子葉植物	単子葉植物
ソメイヨシノ	スギナ	合弁花	離弁花類	ジャノヒゲ
クヌギ	イノモトソウ	ヘクソカズラ	ギシギシ	ノビル
シデ類	カニクサ	キュウリグサ	ドクダミ	ニラ
ヒイラギモクセイ		オオイヌノフグリ	シロツメクサ	ツルボ
モッコク		オオバコ	カタバミ	ニワゼキショウ
センリョウ		スイカズラ	ムラサキカタバミ	スズメノヤリ
イロハモミジ		ヨモギ	オッタチカタバミ	ツユクサ
ノイバラ		オオアレチノギク	コニシキソウ	コブナグサ
クワ		ハルジオン	エノキグサ	チガヤ
マテバシイ		セイタカアワダチソウ	チドメグサ	チヂミザサ
シュロ		ウラジロチチコグサ		メヒシバ
トウネズミモチ		オニタビラコ		エノコログサ
シダレヤナギ		ジシバリ		ギョウギシバ
サザンカ		セイヨウタンポポ		オヒシバ
				ヨシ
				イチゴツナギ
			アオスゲ	
			ヒメクグ	